

■第2回景観懇談会の結果を報告します！

第2回の結果がまとまりましたので、お知らせします。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

■開催概要

日時：平成26年9月30日（火）19:30～21:10

場所：米山コミュニティセンター

参加者：18名（+スタッフ6名）

内容：説明 前回のふりかえり／景観計画重点地区について

意見交換 テーマ：ふるさと景観づくりの将来像を考えよう！

- ① 米山町をイメージできるような“景観キーワード”の抽出
- ② 景観キーワードをもとにした“景観づくりの将来像”づくり
- ③ 将来像を実現するために“必要な住民の取り組み”の検討



会場全体

■ふりかえりシートの結果から

意見交換の後にいったアンケートから、主なご意見を紹介します。

①今日うれしく思ったこと、満足したことは？

- 皆さんの米山町を思う豊かな発想にとっても感心した。
- 和気あいあいとした雰囲気の中で色々な方の意見・考えが聞けた。

②今日悲しかったこと、残念だったことは？

- 時間が短かったかなと思った。
- 特になし。

③住民主体の景観まちづくりのために必要だと思うことは？

- 地域への思い。
- 本気で取り組もうとする住民の意識。
- 地区住民の意識改革・関わり方（地域が一つになること）。
- 中心になる人を決め、景観地の整備をする。
- もっと大勢の人が集まっての話し合い・勉強会。

④景観懇談会を今後も続けるべきだと思いますか？

- はい：10名、いいえ：2名、無回答：4名
- はいの理由：●アイデア倒れにならないように！ ●まだまだ語りつくせない。時間が足りません。
- いいえの理由：●具体的にゴールのある会にしてほしいから。

⑤自由意見

- 景観を通して、町内の活性化になればよい。
- 町内のテレビアンテナを全部共同アンテナにして、まち並みをすっきりさせたい。（夕日や写真に反映できる）



重点地区の説明



意見交換

■柏崎市景観計画の策定スケジュール（予定）

項目	H26年度				H27年度				H28年度
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	
計画内容の検討	計画区域								
	景観づくりに関する方針								
	行為の制限（ルールづくり）								
	景観上重要な建造物・樹木								
	その他（選択事項）								
実現に向けた方策									
合意形成	策定委員会	●	●	●	●	●	●	●	
	庁内検討会議	●		●	●		●	●	
	地区別懇談会 (米山町・中央・稚谷・荻ノ島)			○	○	○	○	○	→

※地区の状況に応じて実施予定（3～5回程度）

■意見交換：ふるさと景観づくりの将来像を考えよう！の結果

参加者が3つの班に分かれて、今後の米山町の景観をイメージできるような“景観キーワード”を出してから、目指すべき“景観づくりの将来像”を考えました。その後、その将来像を実現するために“必要な住民の取り組み”について意見交換を行いました。結果は以下のとおりです。

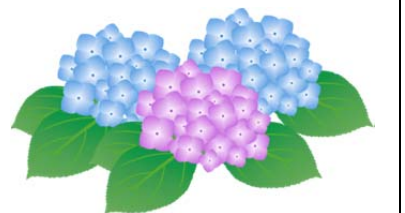
班	A 班
米山町の景観キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ■自然・位置 <ul style="list-style-type: none"> ● 聖ヶ鼻からの景観（聖ヶ鼻と海と山） ● 眺望景観 ● 各所からの夕日 ● 夕日と鉄道が調和する景観 ● 米山の麓のまち「米山」に近い駅（名前にあるまち） ● 佐渡・弥彦・米山国定公園の起点となるまち ● 海拔0mから登れる米山町（米山駅から米山に登ると0mから頂上まで行ける） ● 文部省唱歌が生きているまち（海は荒海向こうは佐渡よ・春の小川はさらさら行くよ・夕焼け小焼けの赤とんぼ 他） ● エコスクールになっている（米山小学校） ● 心をいやす景観 ● 城平を里山にして、誰でも山を歩けるようにする ■聖ヶ鼻からまちへ誘う！ <ul style="list-style-type: none"> ● まちからも聖ヶ鼻が見えるポイントをつくる！ →まちが賑やかになる ■歴史 <ul style="list-style-type: none"> ● 自然と歴史のにおいがする景観 ● まち並み ● 鉾崎 ● 北国街道（江戸時代）の面影 ● 関所跡の整備 ● 松田伝十郎 ● 大清水観音堂（国指定文化財） ● 鉄道
景観づくりの将来像	<p>あなたも心をいやしに来ませんか？ 聖ヶ鼻へ！ ～夕日と鉄道が調和するまち並み～</p>
必要な住民の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①知る <ul style="list-style-type: none"> ● 住民が景観地を見る（まちの景観の良い所を知る） ● 聖ヶ鼻へ積極的に行く（関心が高まる） ● 米山駅の活性化のために電車を利用する ②動く <ul style="list-style-type: none"> ● 景観勉強会や地域の写真展を開催し、知る機会を増やす ● 美化活動（草刈り・ゴミ拾い・花植え・木の高さを揃える等） ③つくる（担当を決めての景観キーワードの美化活動） <ul style="list-style-type: none"> ● 堂の川の土手を夕日スポットのあじさいロードにする ● 米山中学校跡地で桜を追加植樹する ● 聖ヶ鼻周辺の環境整備（灯台があった聖ヶ鼻の最上位秋葉山への道を整備） ④PR・もてなす（外部から来る人へのおもてなし） <ul style="list-style-type: none"> ● インターネットで情報配信 ● 案内看板の作成（聖ヶ鼻がどこにあるか表示）



聖ヶ鼻からの景観



成果発表



※B班・C班の結果は裏面をご覧ください→

■意見交換：ふるさと景観づくりの将来像を考えよう！の結果

班	B 班	C 班
<p style="writing-mode: vertical-rl;">米山町の景観キーワード</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■聖ヶ鼻からまちが全部見えるパノラマ ●聖ヶ鼻の（からの）眺望（岩・岬が象にも見える） ●米山の眺望 ●桜 ●写真 ●鉄道 ●海 ●夕日（夕日が海に溶ける音が聴こえる） ■資源・景観 ●貴重な植物群生 ●クロスカントリーからの夕日 ●感性をくすぐる景観 ■位置（玄関口） ●西の玄関口 ●いらっしゃいませ・さようなら ■人々 ●温かい人々 ●子ども達 ●素直 ●語り部 ●人の営みが感じられる ■歴史 ●歴史を感じる・感じられる （関所跡、たわら地跡、松田伝十郎碑、大清水観音堂、旧北国街道…） ●八（米山の云われでは、鉢崎は昔、八崎だった）  <p style="font-size: small;">聖ヶ鼻</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ■植物 ●桜（桜色）、カワラサイコ（黄色） ●海浜植物（ぐみ、ハマナス）（赤・桃色） ■山 ●山の緑（緑色） ●山のふもとすぎて見えない米山！？ ●天気の良い日は北アルプス白馬が見える（白色？） ■歴史・伝統 ●歴史のにおいがする丘 ●鉢崎関所 ●金蔵屋敷跡 ●鉢崎神社の春・秋祭りの様子 ■調和・融合：3セット（sunset）の景観 ●海と夕日・電車・妻入りの家並みの3つが一体（セット）となった素晴らしい景観 （撮り鉄が集まる絶景スポット、椎谷の妻入り家並みとは違う景観）（青・橙色） ●青い海と優しい夕日に出会えるまち、米山町（青・橙色） ●上空から見たまち並みと夕日の眺望（茶・黒・橙色） ●自然景観よりも家並み「妻入りのまち、米山」（茶・黒色） ●聖ヶ鼻から270度見渡せる全景（海・山・家並み）  <p style="font-size: small;">カワラサイコ(6~8月) ハマナス(5~8月) 出典：米山小学校ホームページ</p>  <p style="font-size: small;">米山</p>
<p>景観づくりの将来像</p>	<p>聖ヶ鼻から 歴史と人の営みが感じられる 西の玄関口、米山町</p>	<p>四季彩 豊かな自然を守り、語り継ぐ 米山 （四季彩＝四季を通じた色彩）</p>
<p>必要な住民の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①子ども達の育み <ul style="list-style-type: none"> ●あいさつが飛び交う住民意識（来訪者に対しても） ②勉強会・多世代間交流 <ul style="list-style-type: none"> ●歴史の勉強会（歴史等わかる人が教える） ●年代を越えた学習会や体験等を通じて、共通認識を持つ ③米山町のPR <ul style="list-style-type: none"> ●西の玄関口米山町の看板作り ●FC（フィルムコミッション）誘致 ●写真コンテストの開催   <p style="font-size: small;">聖ヶ鼻からのまち並み</p>   <p style="font-size: small;">成果発表</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①美化活動 <ul style="list-style-type: none"> ●草刈り、植樹（既に地元の人たちがやっている） →本格的な整備・しっかりした管理により自然景観を守る ②学習・交流・伝承 <ul style="list-style-type: none"> ●学校と地域が一体となった総合学習や地域間交流によって、地域の歴史伝統を知り・守り・伝えていく（既に長老の方々が行っている部分もあるがより拡大へ） ●妻入りの家並みや北国街道の歴史を語り継いでいく ●歴史的な建物や石碑等の云われや成り立ちをもっと掘り下げ、物語的に知らせていく ③PR・組織化 <ul style="list-style-type: none"> ●全体的に様々なアピール・誘導看板をつくる（子供たちや地元の人の手作りなどによって） ●景観だけでなく米山町のまちづくり全体を考える 「米山夢物語実行委員会」を今すぐにでも立ち上げる！   <p style="font-size: small;">柏崎市景観計画 景観懇談会 ~美~ 成果発表</p>